

1. 組織名

ビール酒造組合

2. 提出意見①

該当する交渉分野

物品市場アクセス

意見

去る11月29日に韓国がTPP参加を表明したが、これに伴い、韓国のビール関税引き下げ・撤廃を要求したい。

韓国のビール関税は、CIF価格×30%と、ワイン・ブランデーの15%、リキュールの20%に比べても、極めて高率である。更に従価税であるため、高額プレミアム輸入ビールは特に市場価格が高額となり、消費者に重い負担を課す結果となっている。

更に、ビールに関する税金は、「関税」に加え「酒税」「教育税」があり、CIF価格100のものが輸入代理店の仕上がり価格は212.36となってしまう。

・関税=CIF×30%

・酒税=(CIF+関税)×72%

・教育税=(酒税額)×21.6%

・付加価値税=(CIF+関税+酒税+教育税)×10%

因みにFTAを締結している米国産ビールの関税は、2012年3月の25.7%から段階的に引き下げ、2018年1月には関税ゼロとなる取り決めとなっている。

以上